

而シテ須藤ハ昨年十一月初旬頃前記鈴木勝子ノ紹介ニテ佐野博ヲ自宅ニ止宿セシメ、次チ本年一月十七日頃ヨリ二月十八日頃マテ引續キ南學前納善四郎ニ隱家ヲ提供シ、更ニ木下俊郎ヲ馬來、森、荒島方等ヲ報轉其ノ隱家トシテ提供シテキタガ、此間之等中央部員カラ黨勢ノ擴充ニ關シ盡力方ノ依頼ヲ受ケ、黨資金ノ調達、「アヂト」ノ提供等物質的方面ヨリ積極的ニ援助スルコトヲ誓フタ。尙昭和五年一月一日一同ハ新年宴會ヲ兼ネ、

一、黨中央部員ニ「アヂト」ヲ供與シ其活動ヲ容易ナラシムルコト  
二、黨活動資金ヲ出來得ル限り供給スルコト  
等ヲ協議シテ事實モアル。

須藤、荒島外四名ハ昨年五月頃ヨリ西村ノ勸誘ニヨリ「モツブル」ニ加入シ毎月各人壹圓至五圓宛ヲ據集シテキタガ全年十二月十日頃、特別會費トシテ約七十圓ヲ據集シ西村ヲ通ジテ黨ニ交付シタル外、本年一月中旬頃前納ヨリ選舉鬭爭資金トシテ壹千圓ノ調達方ヲ申込シテ

ガ直チニ調達スルコトガ困難デアツタ、メ、須藤、荒島、森、小林ノ四名ニテ金一百二十圓ヲ手交シ其後荒島ノ實兄ヨリ三百圓ノ融通ヲ受ケ之ヲ交付シタ。斯クシテ黨ニ供給シタル金額ハモツブル會費トシテ總出シタルモノヲ合シテ約五百圓ニ達シテキル。

武器使用

日本共產黨ハ本選舉鬭爭ヲ展開スルニ當リ相當ノ犠牲ヲ豫期シ博ニ「行動隊ニ關スル指令」ヲ發シテ、ビラ撒行動隊参加者ニ「ピストル」「ナイフ」「ボクシング」「自轉車ノチェン」「手拭ノ端ニ小石ヲ包シタモノ」其他比較的小サクシテ致命傷ヲ與ヘ得ル武器ヲ用意セシメ飽迄檢舉ニ抗爭シ、一面大衆ニ其ノ階級的行動ヲ示スコトニヨツテ黨ニ對スル信頼ヲ昂メシムル様、指令スル所ガアツタ。ビラ撒行動隊参加者ハ何レモ武器ヲ使用シテ檢舉ヲ免ルベク極力抗爭シタメ各府縣ニ亙リ警察官ニ相當數ノ犠牲者ヲ出シタガ、管下ニ於テモ釜崎五挺(四挺ローヤル型)一挺ニューク型小宮山所持)、短刀七挺、「ボク